



我孫子市

Abiko city

令和4年2月28日
報道提供資料

「我孫子遺産」パンフレットを作成

教育委員会では、市内各地にある「我孫子遺産」を地域の皆様にご存知いただくためのパンフレットを作成しました。

市内には、地域の歴史や文化をものがたる文化財が、数多く残されています。市では指定文化財かどうかにかかわらず、市民が文化・歴史を語る上で地域にとって重要なものを「我孫子遺産」と呼び、保存・活用しながら次世代に継承していくこととし、令和3年に「我孫子市文化財保存活用地域計画」を定めています。

今回のパンフレットは、こうした我孫子遺産の存在やその現状などを市民の皆様にご存知いただくために作成しました。また【我孫子エリア版】【湖北エリア版】【布佐エリア版】があり、各エリアの歴史的特徴を示すとともに、主な我孫子遺産を地図で紹介しています。3,000部作成しており、3月1日から教育委員会のほか、白樺文学館、旧井上家住宅など市の文化財施設で配布します。



【問い合わせ】
我孫子教育委員会文化・スポーツ課
担当 柏瀬
☎ 04-7185-1583

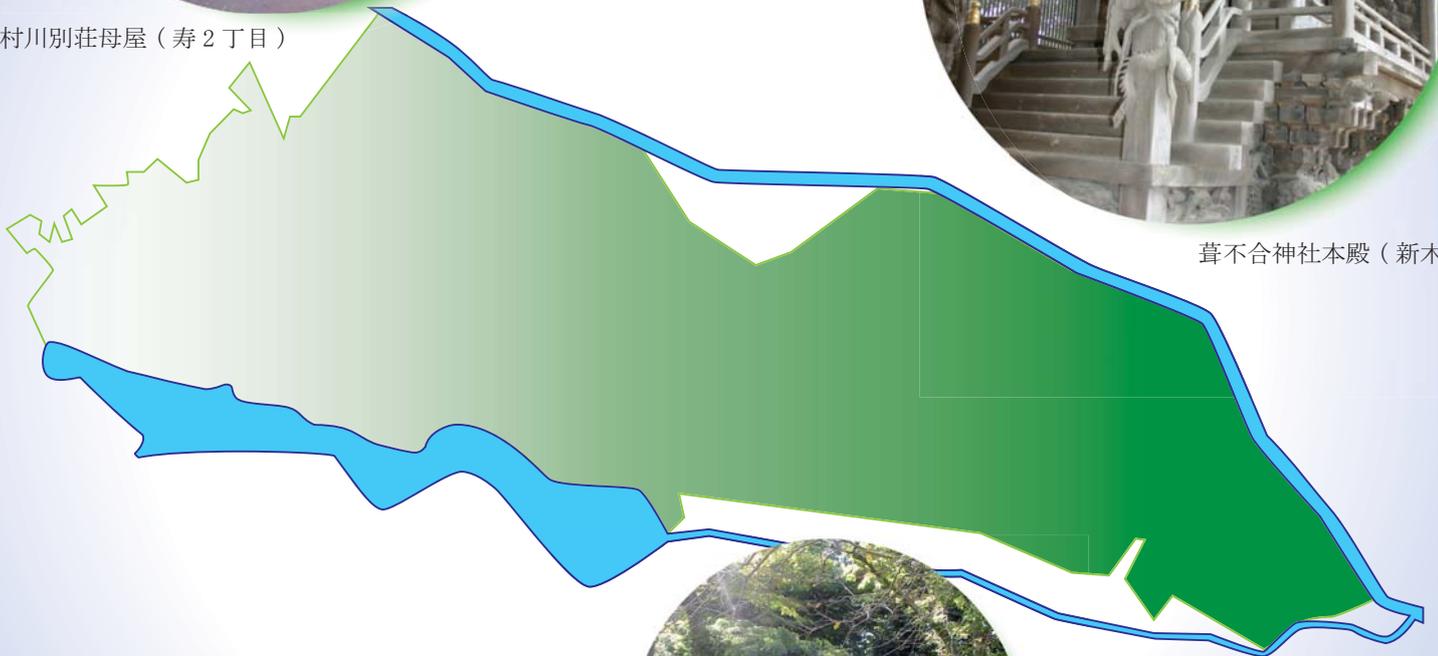
我孫子遺産を ご存知ですか？



旧村川別荘母屋（寿2丁目）



葺不合神社本殿（新木）



子ノ神5号墳（寿2丁目）



志賀直哉邸跡書齋（緑2丁目）



旧井上家住宅母屋（相島新田）

自治会の皆様へ

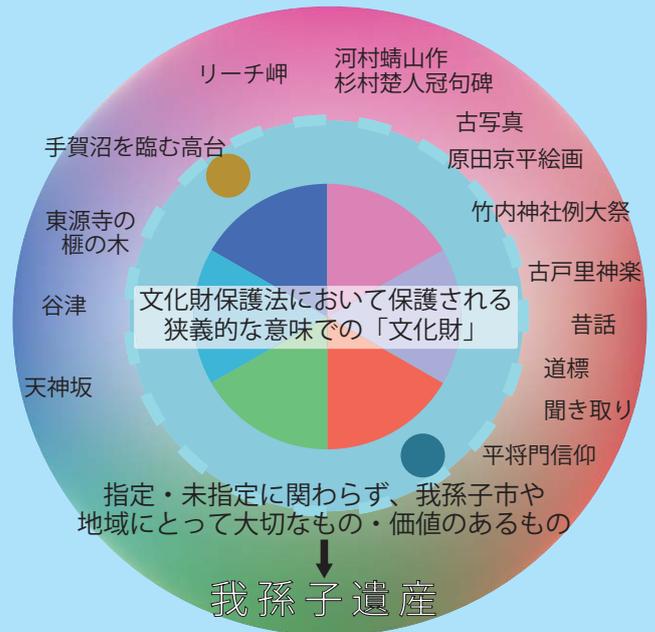
我孫子遺産とは？

我孫子市には地域の歴史をものがたる文化財が数多く残っています。

我孫子市では指定や未指定に関わらず、地域にとって大切なモノたちを「我孫子遺産」と呼び、保存・活用しながら次世代に継承していくことをにしました。



上：竹内神社祭礼の様子
左：寿防犯ステーション横にある子の神への道しるべ



我孫子遺産のとりえ方

我孫子遺産は、みんなの生活の中に溶け込んでいるうなあ



手賀沼のうなきちさん

我孫子遺産のいま

我孫子遺産は市内の各所に残っていますが、地元の方であってもその存在をあまり知らないことも珍しくありません。また、担い手の高齢化や自然災害により、次世代への継承が危ぶまれているものもあります。

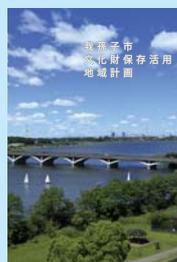
我孫子遺産を守っていくために

こうした我孫子遺産を守っていくためには、まず地域の皆さんにその存在を知っていただくことが大切だと考えます。

- ・自治会を通じて我孫子の歴史や文化財の勉強会を開きたい
- ・地域の文化財が災害や盗難などの被害に遭った / 遭うことが心配

といった場合には、ぜひ我孫子市教育委員会にご相談ください。我孫子の歴史と文化の未来のために、ご理解・ご協力をお願いします。

図書館で見てみるうなあ



『我孫子市文化財保存活用地域計画』は我孫子市民図書館（アビスタ本館・湖北台分館・布佐分館）でも閲覧・貸出できます。

お問い合わせ先

我孫子市教育委員会 生涯学習部
文化・スポーツ課 歴史文化財担当
我孫子市我孫子 1684 番地
TEL 04-7185-1583
FAX 04-7185-1760

我孫子遺産 MAP(我孫子地区)



【旧杉村楚人冠邸】
(市指定文化財)
ジャーナリスト、杉村楚人冠が居を構えた邸宅跡です。今日みられる和洋折衷の母屋は関東大震災を機に建てられ、楚人冠の防災意識が見て取れます。

我孫子地区は市の西部を占めるエリアで、古墳時代には手賀沼や利根川に面するように多くの古墳が築かれ、江戸時代には水戸街道沿いの街として栄えました。
また近代に鉄道が開通すると、白樺派をはじめとする文人たちが我孫子を訪れ、手賀沼沿岸には「別荘地我孫子」に関連する我孫子遺産が数多く残っています。



- 凡例
- 神社
 - 寺院
 - 歴史的建造物
 - 遺跡
 - 石碑・モニュメント
 - 自然
 - その他
- 市指定文化財 / 市指定文化財を所有・出土している我孫子遺産
- 県指定文化財 / 県指定文化財を所有・出土している我孫子遺産



【水神山古墳】(県指定文化財)
高野山にある水神山古墳は、4世紀の末ごろに築かれた古墳です。東葛地域最大の規模を誇り、手賀沼を見おろす古墳の立地から当時の手賀沼がいかに重要視されていたかをうかがい知ることができます。



我孫子遺産 MAP(湖北地区)

我孫子市の中央一帯を占める湖北地区には、古代の相馬郡の中心地として、関連する我孫子遺産が数多く残ります。
 奈良・平安時代の地域政治の中核である日秀西遺跡を中心として、周辺には同じ時期に営まれた遺跡が数多く存在します。
 湖北地区を中心に語り継がれる、平将門をはじめとした伝承も貴重な我孫子遺産です。



【古利根沼】
 古利根沼はその名の通り、もとは蛇行していた利根川の流路で、近代の利根川の直線化工事で取り残され、沼となったものです。
 取手市の飛地や波除不動など、かつては川だった名残が見られます。

- 凡 例
-  神社
 -  寺院
 -  歴史的建造物
 -  遺跡
 -  石碑・モニュメント
 -  自然
 -  その他
-  市指定文化財 / 市指定文化財を所有・出土している我孫子遺産
 県指定文化財 / 県指定文化財を所有・出土している我孫子遺産




【将門伝承】
 日秀地区一帯には、将門の井戸や日秀観音など、平将門にまつわる伝承が数多く伝わっています。千年以上前の人物が“英雄”として人々の生活の中に息づいている、一つの歴史のあり方と言えます。



我孫子遺産 MAP(布佐地区)



我孫子市の東部、布佐地区は手賀沼と利根川とが合流する地域で、今の布佐平和台に位置する布佐余間戸遺跡では縄文時代でもかなり早い段階から人が住んでいました。

また、江戸時代の利根川は、関東一円の水運の大動脈であり、布佐地区はその要衝である河岸場として大いに栄え、手賀沼や利根川に関する我孫子遺産が多く残っています。



【竹内神社祭礼】(市指定無形民俗文化財)
竹内神社では毎年9月に例大祭が行われ、その規模は我孫子市内でも随一です。この例大祭は河岸場として発展した布佐の歴史を今に伝えるものであり、重要です。

- 凡 例
- 神社
 - 寺院
 - 歴史的建造物
 - 遺跡
 - 石碑・モニュメント
 - 自然
 - その他
- 市指定文化財 / 市指定文化財を所有・出土している我孫子遺産
- 県指定文化財 / 県指定文化財を所有・出土している我孫子遺産



【旧井上家住宅】(市指定文化財)
旧井上家住宅は、江戸時代に手賀沼の干拓のために布佐に移住し名主となった旧家の邸宅で、江戸後期の名主邸の面影を残しており、布佐や手賀沼の歴史を物語る貴重な我孫子遺産です。

500m

主な我孫子遺産展示施設

白樺文学館

志賀直哉をはじめとする、我孫子に関わった白樺派の関連資料を展示しています。近隣には、志賀直哉が実際に筆を執った書斎も残ります。

開館時間：9時30分～16時30分

休館日：毎週月曜（祝日の場合は開館、翌平日休館）・年末年始（12月29日～1月3日）

場所：我孫子市緑2-11-8

問い合わせ先：04-7185-2192

入館料：一般300円・学生200円

※団体（20人以上）の場合2割引

杉村楚人冠記念館

近代日本の国際的ジャーナリスト・杉村楚人冠の邸宅を記念館として公開するとともに、関連資料を展示しています。

開館時間：9時00分～16時30分

休館日：毎週月曜（祝日の場合は開館、翌平日休館）・年末年始（12月29日～1月3日）

場所：我孫子市緑2-5-5

問い合わせ先：04-7187-1131

入館料：一般300円・学生200円

※団体（20人以上）の場合2割引

旧村川別荘

市内に現存する唯一の別荘建築で、新館には村川氏の意匠が表れており、ボランティアによるガイドも行っています。

開館時間：9時00分～16時00分

休館日：毎週月曜（祝日の場合は開館、翌平日休館）・年末年始（12月29日～1月3日）

場所：我孫子市寿2-27-9

問い合わせ先：04-7185-1583

（平日のみ）

入館料：無料

旧井上家住宅

近世から近代にかけて手賀沼の干拓に尽力した旧家の邸宅で、江戸時代には名主であった井上家の建物を見学できます。

開館時間：9時00分～16時00分

休館日：毎週月曜（祝日の場合は開館、翌平日休館）・年末年始（12月29日～1月3日）

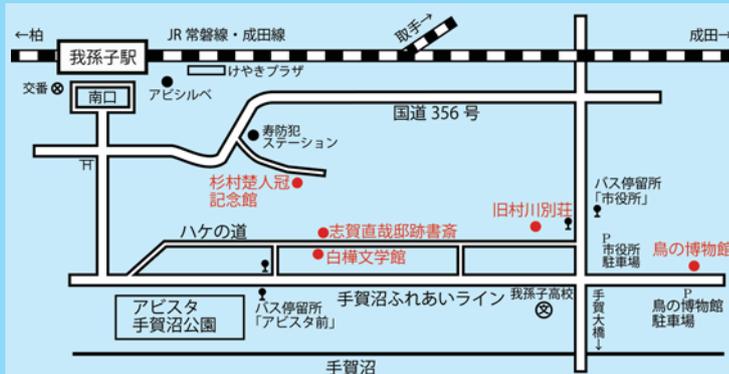
場所：我孫子市相島新田1

問い合わせ先：04-7185-1583

（平日のみ）

入館料：無料（一部非公開）

ご案内



白樺文学館・杉村楚人冠記念館・旧村川別荘への経路



旧井上家住宅への経路